

こども
子供のインターネットバイブル
あんない
案内いたします

み ひと
まぼろしを見る人、エゼキエル



ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: Lazarus

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick

しゅつぽんしゃ
出版社: Ruth Klassen

60話の第29話

www.M1914.org

Bible for Children, PO Box 3, Winnipeg, MB R3C 2G1 Canada

きょふ たにん う かせ はなし また きょふ
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。

日本語

Japanese

むかし つよ ぐん せ
ずっと昔、とても強い軍たいがユダを攻めてきました。
その軍たいは、たくさんの神さまの民をつかまえ、
バビロンへもどって行ったのです。

ひと い ひとと じん
とらわれ人となって、バビロンへつれて行かれたユダの人々は、自分のふる
さとから、とおくとおくはなれたケバル川のほとりに、住むようになりました。
かれらの中に、神さまのしもべ、
よげん者エゼキエルがいましたよ。

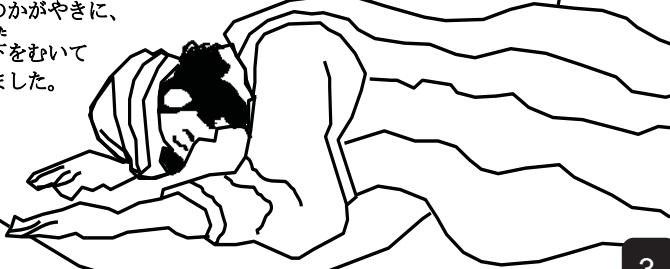


1



2

ある日、神さまはエゼキエルに、まぼろしを見せられました。そこでは、神さまの栄光が、4人のようせいたちのすがたとなつて、光りかがやいていました。そのようせいたち一人一人は、それぞれに4つのかおと、4まいのはねを持っています。ようせいたちの上には、うつくしいサファイアの王さまのイスがありました。まばゆい光が、あふれるようにふりそそぎ、それはまるで、もえる虹のよう。エゼキエルは、あまりのかがやきに、思わず下をむいてしまいました。



3

神さまは、エゼキエルに言われました。「わたしはあなたを、イスラエルのこどもたちのところへ送ろう。かれらに、わたしのことばを伝えるのだ。かれらは、もうわたしの手に負えなくなってきた。」あれ、とつぜんまきものを持った手が、あらわれました。「エゼキエル、このまきものを食べなさい！」



4

つづいて、また声が聞こえました。「さあ、行け！イスラエルの民のところに行き、わたしのことばを伝えるのだ！」なんてへんなめいれいでしょうか。でもね、エゼキエルは、ちゃんとめいれいどおり、まきものを食べて、出かけました。



5

エゼキエルは、神さまのれいに引き上げられ、とらえ人となったユダヤ人が住んでいるケバル川のもう一つの所に、つれていかれましたよ。そこで、7日間、ユダヤ人たちのそばにいて、かれらのよすを見ていたエゼキエルは、かれらが、ひどいことばかりしているのほんとうにおどろいてしまいました。

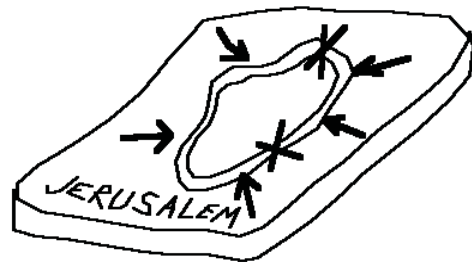


6

神さまは、エゼキエルに言われました。「この地で見はりばんになるように。」それから、エゼキエルは、悪いことをしている人々に、「神さまにしたがわないことは、もうやめよう！」と注意するようになりました。



7



エゼキエルは、人々に神さまのことばを、はっきりとわからせるため、いろいろな変わったことをしました。たとえばね、かれはエルサレムの絵を、土のタイルのかげらに、ひっかいて描きました。その絵は、たくさんの兵士たちが、エルサレムのまわりを囲んでいる絵でしたよ。たぶん、みんなそこにあつまって、かれのうしろから、その絵を見ていたことでしょうね。エゼキエルは、神さまの聖なる町が、もうすぐほろぼされてしまうだろうと、みんなに伝えました。

8

きた おうこく
北の王国イスラエルは、390年のあいだ、
かみ みなみ おうこく
神さまにしたがいませんでした。そして南の王国ユダは、40年のあいだ、
したがわなかったのです。そんなに長いあいだ、したがわなかったから、
イスラエルのくに
ユダの国も今また、なくなってしまいそうですよ。そこで、
かみ
神さまはエゼキエルに言われました。



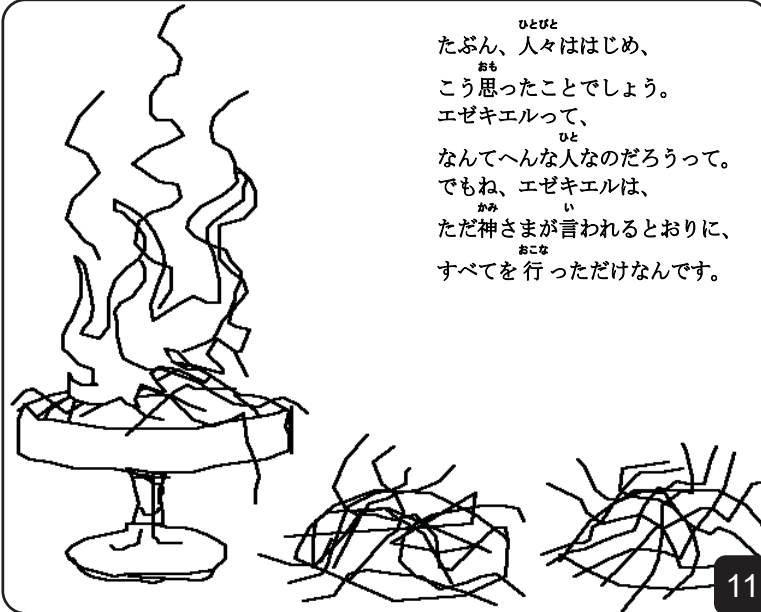
9

「さあ、からだの左がわを下にして、390日のあいだ、
よこ
横むきになったままでいなさい。それから、こんどは右がわを下にして、
40日のあいだ、同じようにしなさい。」それは人々に、
つみ
罪をおかした年のかずを、思い出させるためだったのです。



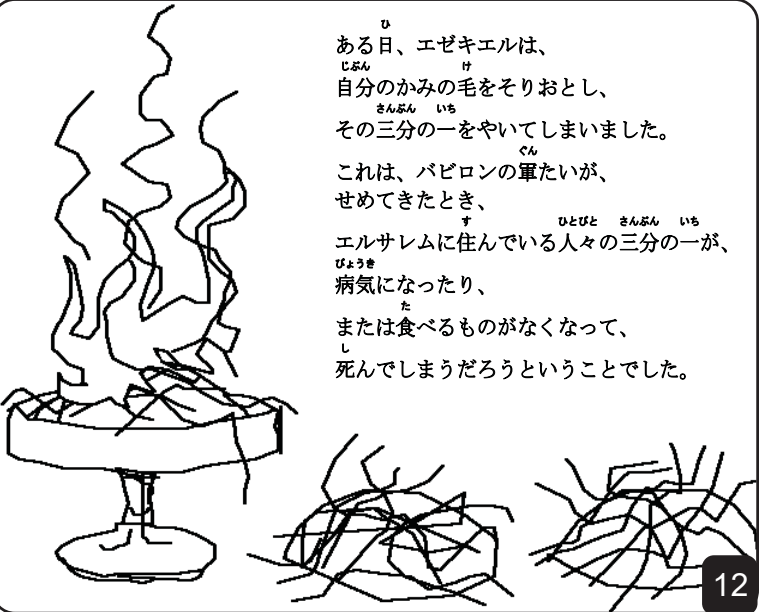
10

ひとびと
たぶん、人々ははじめ、
おも
こう思ったことでしょう。
エゼキエルって、
ひと
なんてへんな人なのだろうって。
でもね、エゼキエルは、
かみ
ただ神さまが言われるとおりに、
おこな
すべてを行っただけなんです。



11

ひ
ある日、エゼキエルは、
じぶん
自分のかみの毛をそりおとし、
さんぶん いち
その三分の一をやいてしまいました。
これは、バビロンの軍たいが、
せめてきたとき、
ひとびと さんぶん いち
エルサレムに住んでいる人々の三分の一が、
びょうき
病気になったり、
た
または食べるものがなくなって、
し
死んでしまうだろうということでした。



12

じぶん け さんぶん いち
つぎに、エゼキエルは、また自分のかみの毛の三分の一をとり、
つるぎ
それをかれの剣で、こまかくきざみました。それは三分の一の人々が、
じん つか
てきの軍たいの剣で、死んでしまうだろうということでした。



13

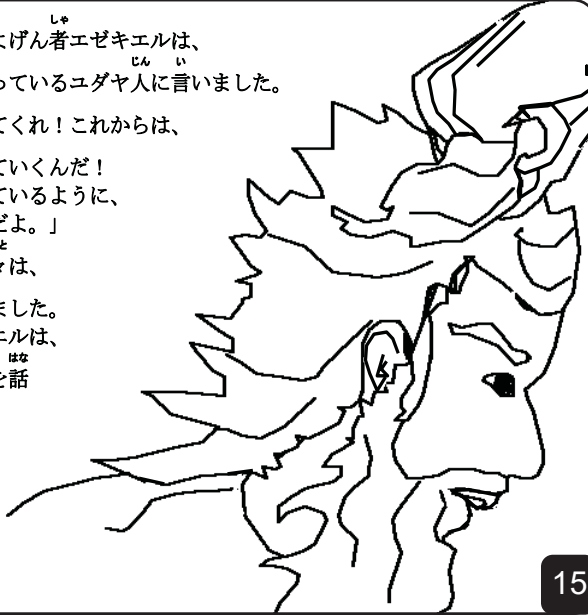
さんぶん いち け
さて、エゼキエルは、さいごにのこった三分の一のかみの毛を、
かぜ ふ
風に吹きとばしましたよ。あれあれ、かれは、
なんぼん け と じぶん せ
そこから何本かのかみの毛を取って、自分のうわ着的すそのところに、
かみ なんにん ひとびと
ぬいこんでいますね。それは、神さまが何人かの人々を、
とち あんぜん かえ
やくそくしてくださった土地に、安全に返してくださると
いうことだったのです。



14

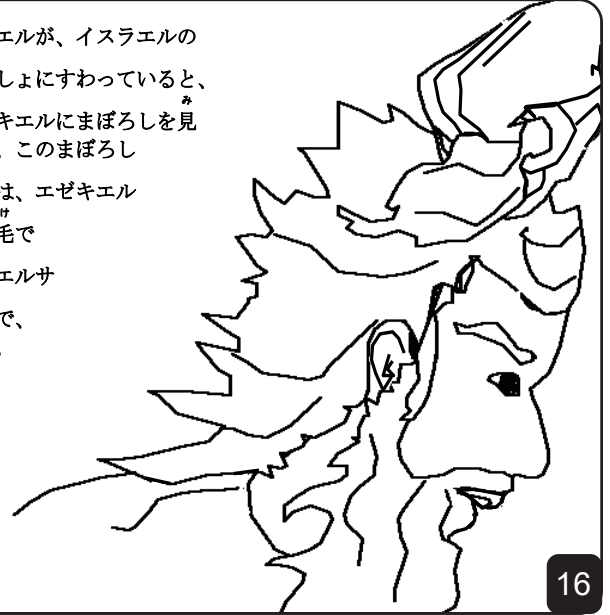
このゆう気あるよげん者エゼキエルは、
とらわれ人となっているユダヤ人に言いました。

「みんな、聞いてくれ！これからは、
もっと悪くなっていくんだ！
みんながねがっているように、
よくなるんだよ。」
これを聞いた人々は、
カンカンに怒りました。
でもね、エゼキエルは、
神さまのこゝろを話
しつづけてました。



15

ある日、エゼキエルが、イスラエルの
老人たちといっしょにすわっていると、
神さまが、エゼキエルにまぼろしを見
せられましたよ。このまぼろし
の中で、神さまは、エゼキエル
をかかれのかみの毛で
持ち上げられ、エルサ
レムの神でんまで、
はこばれました。



16

神でんの中で、神さまはエゼキエルに、ぞーっとするような汚れたけだものや、
ぐう像などを見せられました。これらのものは、ぜったいに神でんの中に、
おいてはいけないものでした。



17

じつは、このしどう者たちは、神さまのかわりに、これらのものを礼拝して
いたのです。神さまは、つぎのことも伝えられました。「神さまの栄光は、
この宮でんを去ってしまい、ほろぼされてしまうだろう。」それから、
まぼろしが、きえてしまいましたよ。エゼキエルは、
このことをユダヤの人々に、はなしました。

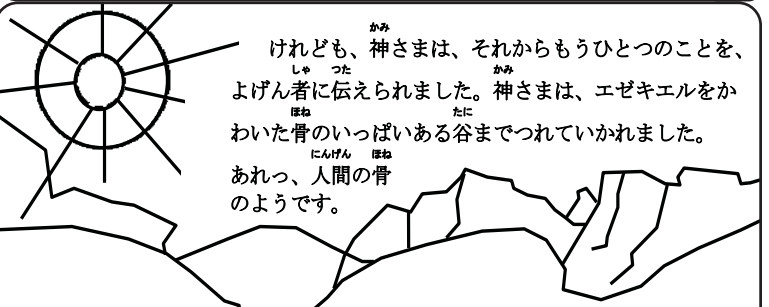


18



神さまが言われたことは、みんなそのとおりにになりました。エルサレムは、
ほろぼされてしまい、多くの人々は、ころされてしまったのです。バビロンで、
とらわれ人となっているユダヤの人々は、それを聞いたとき思いました。
ああ、神さまは、神さまの民を、すっかりあきらめられたのだろうか。
もう、助けてくださらないのだろうか。

19

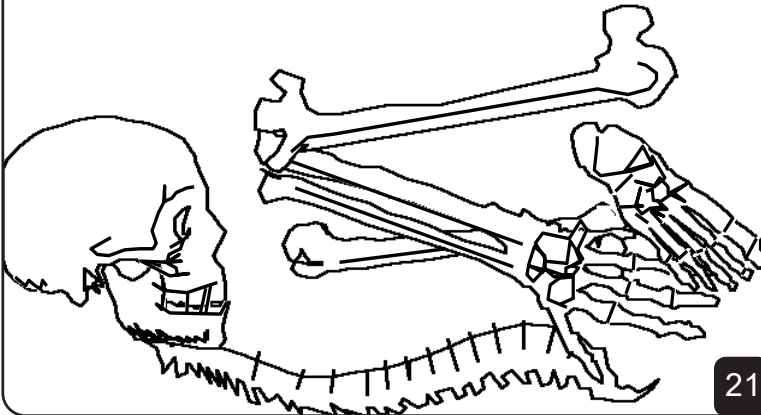


けれども、神さまは、それからもうひとつのことを、
よげん者に伝えられました。神さまは、エゼキエルをか
わいた骨のいっぱいある谷までつれていられました。
あれっ、人間の骨
のようです。



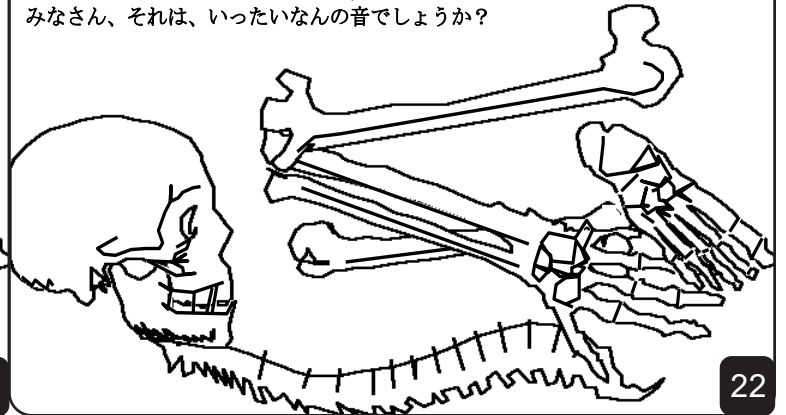
20

「人の子エゼキエルよ、これらの骨は、また生きかえることができるだろうか。」
神さまは、エゼキエルにたずねられました。「ああ、主なる神さま、あなたは、なにもかも、わかっていらっしゃいます。」そう、もちろん、
かわいた骨が、もういちど生きかえることなんかできませんね。



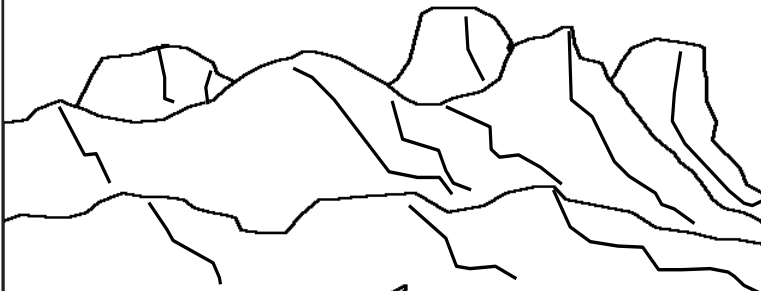
21

主は、言われました。「エゼキエル、これらの骨に、わたしのことばを伝えるのだよ。こう言いなさい。かわいた骨よ、主のことばを聞け！おまえたちは、
生き返るだろう！」エゼキエルは、主の言われるとおりにしましたよ。すると、
どこからでしょうか、カタカタという音が聞こえてきました。
みなさん、それは、いったいなんの音でしょうか？



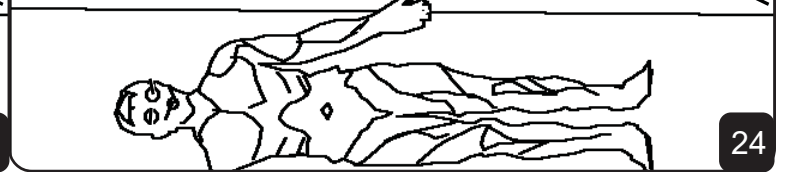
22

よげん者エゼキエルが、びっくりして見ていると、あれよ、あれよ、
と言うまに、骨と骨がつながって、もとの人のかたちになっていきますよ。



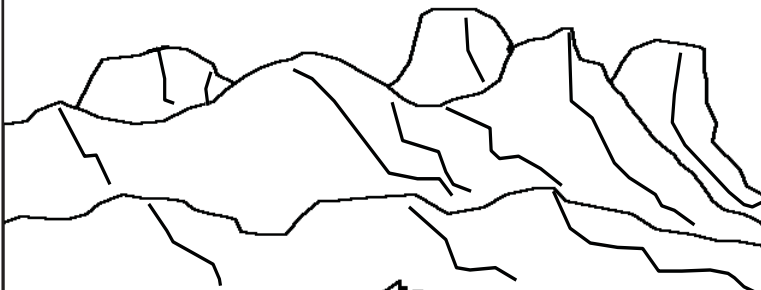
23

それから、骨に肉がつけました。



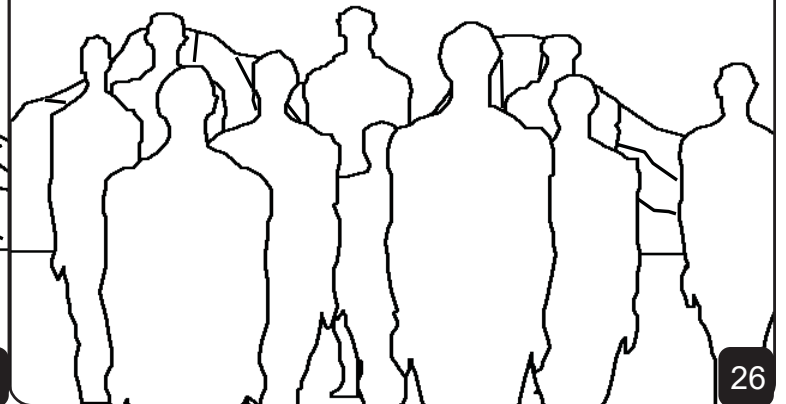
24

すると、こんどはその人たちに、皮ふがつけられました。でもね、
かれらはまだ、息をしていませんね。



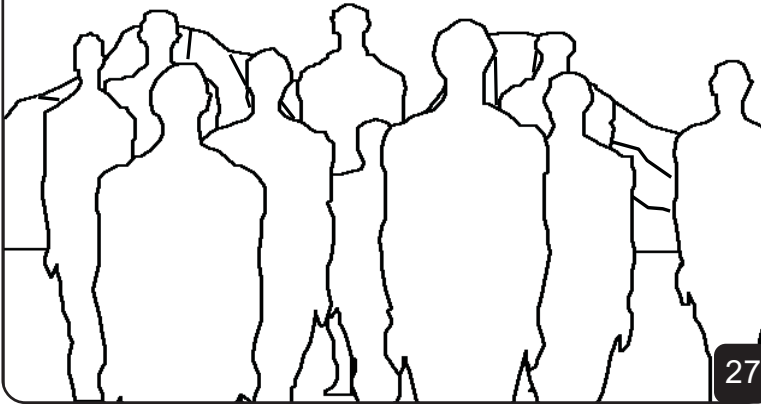
25

主は言われました。「人の子よ、こう言って神のことばを伝えるのだよ。息よ、
四方から吹いてきておくれ！生きかえらせるように、吹きかけておくれ！」
エゼキエルがそのようにすると、どうでしょう。今まで死んでいた人たちが、
息をし始めたのです。そして、自分たちの足で立ち上がりました。



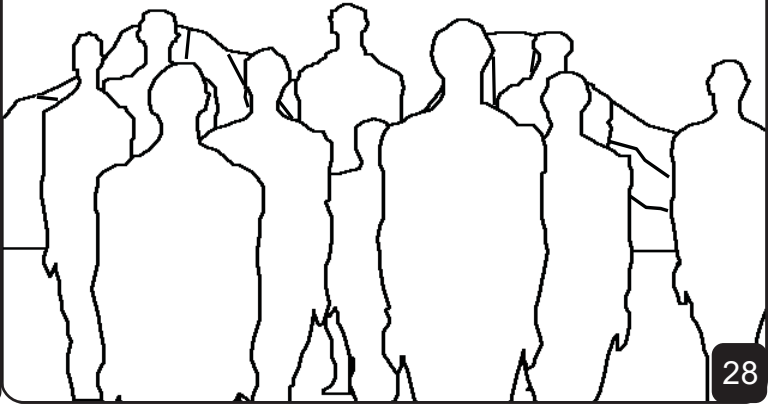
26

いま、かぞえられないほど多くの軍たいが、谷まにあふれていますよ。
神さまはね、よくわかっていらっしやいました。エルサレムが、ほろぼされてしまったとき、バビロンでとられ人となっているユダヤの人々が、自分たちは、もう助からないんだって思っていることをね。



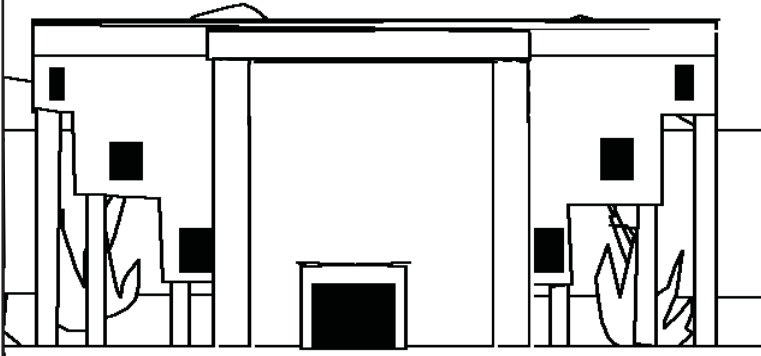
27

そこで、エゼキエルに、まぼろしを見せられ、伝えられました。
「これらの骨は、イスラエルのすべての民ぞくなのだ。わたしは、わたしの霊をおまえたちにあたえよう。そして、おまえたちを、自分の地に住ませよう。」



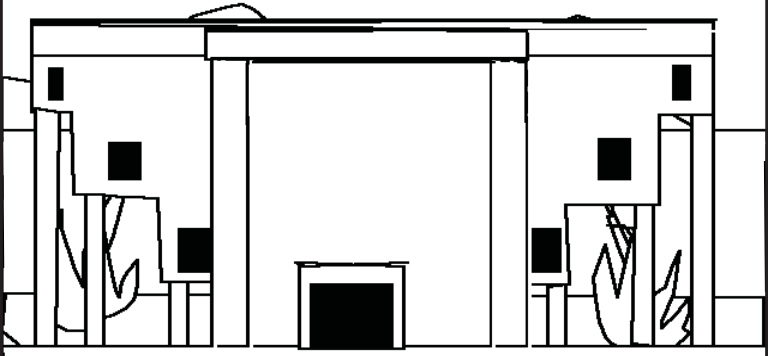
28

なんてすばらしい神さまからのメッセージでしょう！エゼキエルに言われた神さまのやくそくは、ほんとうでしたね。とうとうユダヤの人々は、自分たちの地にもどることができたのですから。



29

いま、人々はよくわかりました。そう、主なる神が、みんなを家へつれてかえってくださったって。神さまのことは、いつもしんじつ、いつもかなえてくださいます。



30

まぼろしを見る人、エゼキエル

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

エゼキエル書

あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

詩篇 119:130

神さまは、私たちがよくないことをしたことを、していらっしやいます。神さまは、それを罪とよばれています。罪のむくい、死です。

神さまは、私たちをととも愛されたので、み子イエスをこの世におくってくださいました。そして、イエスが十字架で亡くされることによって、私たちの罪をとってくださいましたのです。イエスさまは、よみがえられ天国へもどられましたね！ですから、今、神さまはあなたの罪をゆるしてくださいます。

もし、あなたがあなたの罪からはなれたいなら、神さまにこう言ってください。愛する神さま、私は、イエスさまが私のために亡くなってくださり、よみがえって、今また生きていらっしやることを信じます。どうか、私のこころの中に入り、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたらしい命をいただくことができます。そして、いつまでも、あなたといっしょにすることができるのです。あなたの子として、生きることができますよう、たすけてください。アーメン

ヨハネによる福音書 3 : 16

まいにち、聖書をよみ、神さまと、おはなししましょう！

